

2015.3.20 院内集会  
北京世界女性会議から 20 年  
～その成果と女性の人権をめぐる課題～

日時：2015.3.20.(金曜日)11:30-13:30

場所：衆議院第2議員会館多目的室

逐語通訳：長井鞠子

ウィスパー：平野恵美子・岡田仁子

..... プ ロ グ ラ ム .....

コーディネーター：紙谷雅子（自由人権協会）・山下泰子（国際女性の地位協会）

主催あいさつ

有馬真喜子（国連ウィメン日本協会）

≪第1部≫ 「北京+20」UN Women, CEDAW メンバーによる評価と課題

●Ms. Blerta ALIKO：UN Women 本部人道部長

「Beijing+20：UN Women の取組み」

Head of the Humanitarian Unit, UN Women Head Quarters

●Ms. Nahla HAIDAR：女性差別撤廃委員会委員（レバノン）

「女性差別撤廃条約と北京宣言・行動綱領：20年の成果と課題」

グアテマラ・ルワンダ・マケドニアの平和構築プロジェクトのための社会奉仕活動。西アジア経済社会委員会（ESCWA）社会問題担当官など歴任。人権教育分野・ジェンダー視点から政策や計画を合理化するための NGO のアドバイザー/スーダンやイエメンの開発や人道支援に対する評価を行う NGO のコンサルタント。2013年より女性差別撤廃委員会委員。

●林 陽子：女性差別撤廃委員会委員長

「女性差別撤廃委員会における女性の人権保障：北京世界女性会議以降の進展と課題」

1983年より弁護士。現在、アテナ法律事務所所属。2008年より女性差別撤廃委員会委員。2015年2月、女性差別撤廃委員会委員長就任（任期は2年間）。

≪出席議員紹介≫ 各党代表のごあいさつと議員のご紹介

≪第2部≫ 「NGO との対話」

●永井よし子：日本女性差別撤廃条約 NGO ネットワーク（JNNC）共同代表世話人

「女性差別撤廃委員会における第7・8次日本レポートの審議に向けて：JNNC の取組み」

●フロアーからの質問と回答

- ・ Ms. Blerta ALIKO UN Women 人道部長：質問への回答と今後の展望
- ・ Ms. Nahla HAIDAR 女性差別撤廃委員会委員：質問への回答と今後の展望
- ・ 林 陽子女性差別撤廃委員会委員長：質問への回答と今後の展望

閉会のあいさつ

横田洋三（女性人権機構）